

京丹後市立図書館

2023年度

# おすすめの本

低学年  
1・2年生向き

『あおいむぎわらぼうし』（鈴木出版）



武鹿 悦子/作 土田 義晴/絵

お兄ちゃんのお古の自転車<sup>にいちゃんのお古の自転車</sup>で山道<sup>やまみち</sup>を走っていたしげくんは、青いむぎわらぼうし<sup>あおいむぎわらぼうし</sup>を風<sup>かぜ</sup>に飛ばされて、山のこぎつね<sup>やまのこぎつね</sup>に拾<sup>ひろ</sup>ってもらいました。こぎつねに「誕生日<sup>たんじょうび</sup>にピカピカの自転車<sup>ピカピカの自転車</sup>買<sup>か</sup>ってもらおうの。乗<sup>の</sup>せてあげるね」と約束<sup>やくそく</sup>したけど…。

『じつはよるのほんだなは』（講談社）



澤野 秋文/作

夜<sup>よる</sup>の本棚<sup>ほんだな</sup>を見た事<sup>み</sup>がありますか？ 実<sup>じつ</sup>は、本<sup>ほん</sup>から挿絵<sup>さしえ</sup>の動物<sup>どうぶつ</sup>や登場人物<sup>とうじょうじんぶつ</sup>が飛びだして大騒ぎ<sup>おおさわぎ</sup>。見張り<sup>みはり</sup>の犬張子<sup>いぬはりこ</sup>のこたろうが居眠り<sup>いねむ</sup>をしてしまったので、自分<sup>じぶん</sup>の本<sup>ほん</sup>に戻<sup>もど</sup>らない挿絵<sup>さしえ</sup>がいて…。

『つきのよるのものがたり』（ひさかたチャイルド）



かさい まり/作 黒井 健/絵

「つきのよる」という絵<sup>え</sup>の中<sup>なか</sup>にいるねずみたちは、おひさまを見た<sup>み</sup>ことがありません。「おひさまってどんなかなあ」「そうだ！ おひさま見<sup>み</sup>にいこうよ！」月の夜<sup>つきよる</sup>、森<sup>もり</sup>の美術館<sup>びじゅつかん</sup>で起こる不思議<sup>ふしぎ</sup>な物語<sup>ものがたり</sup>。

『びっくりまつぼっくり』（福音館書店）



多田 多恵子/ぶん 堀川 理万子/え

まつぼっくりを見つ<sup>み</sup>つけた。花<sup>はな</sup>びらみたい<sup>な</sup>な、まつぼっくり<sup>うすはね</sup>のような種<sup>たね</sup>が、くるくるまわりながら落<sup>お</sup>ちていく。雨<sup>あめ</sup>の日のまつぼっくりは、しょんぼり<sup>ひ</sup>小さくな<sup>ちい</sup>っちゃって…。びっくり手品<sup>てしな</sup>も紹<sup>しょう</sup>介<sup>かい</sup>します。

『ねことライオンにてる?にでない?』(ひさかたチャイルド)



みぢか 身近にいるねこと、アフリカにいるライオン。同じネコ科  
でありながらまったく違う環境にいる両者の特徴を、原  
寸大の写真などを交え比較しながら紹介。動物の大き  
さが実感できます。

『雨の日は、いっしょに』(佼成出版社)



大久保 雨咲/作 殿内 真帆/絵

ぼくはハルクんの黄色いかさ。でも、たまには別の人の  
かさになってみたいなあ…。風に乗って空の旅に出た  
かさくん。ちがう世界を知って、初めて大事なことに気  
づくことができた黄色いかさくんの、冒険と成長の物  
語。

『こだぬきコロツケ』(こぐま社)



ななもり さちこ/作 こば ようこ/絵

化けるのが下手で、しかられてばかりのポン吉。ある  
日、昼寝をしているポン吉を見て、腹ペこのオオカミが  
コロツケとまちがえてかぶりつき…。

『ひみつのきもちぎんこう』(金の星社)



ふじもと みさと/作 田中 六大/絵

いじわるや自分勝手をする黒コインが、勇気を出した  
り努力すると銀コインがたまる「きもちぎんこう」。通帳  
が黒コインでいっぱいになると、いい心が消えてしまう  
という。あわてたゆうたは…。

『よわむしとトといのちの石』(講談社)



如月 かずさ/作 田中 六大/絵 今泉 忠明/監修

アフリカゾウの子ども・トは、具合が悪くなったお母  
さんのため、群れを抜け出し、「いのちの石」を探しに  
行くことに…。おはなしを楽しみながら動物にくわしく  
なれるシリーズ。「アフリカゾウのまめちしき」も収録。

『すずめのくつした』(大日本図書)



ジョージ・セルデン/ぶん 光吉 郁子/やく ピーター・リップマン/え

アンガスの家は、くつした工場を経営していますが、  
冬になってもくつしたがちっとも売れません。ところ  
が、ある寒い日、アンガスがなかよしのすずめにつ  
くってやった、新しい柄の小さなくつしたが町中の評  
判になって…。

無断での複写・転載を禁止します。本の内容紹介はTRC MARCより転載しています。

ほかにもあるよ おすすめの本

『しゃっくり1かい1びょうかん』  
ヘイゼル ハッチンス/さく  
ケイディ マグナルド デントン/え  
はいじま かり/やく (福音館書店)

『でんしゃとしょかん』  
深山 さくら/文 はせがわ かこ/絵  
(文研出版)

『みんながおしえて  
くれました』

五味 太郎/作  
(絵本館)



貸し出し中の本は予約もできます。くわしくは職員におたずねください